田尻町文化財調査報告　第７集

田尻町内遺跡群発掘調査概要３

２００２．３

泉南郡田尻町教育委員会

はじめに

人間が住みよい環境を創造するために行われる開発がもたらす、文化財や自然に対する影響は大きいものがあります。特に埋蔵文化財は地中に包蔵されていて普段私達の目に触れることは、ほとんどありません。地面の掘削を前提とし、埋蔵文化財を破壊してしまう開発と直接に結びつく大きな問題です。

遺跡には、田尻町の先人達のメッセージが埋蔵文化財として託されています。そのメッセージを現在の町民、更には未来の町民に伝えてゆかなければなりません。

本書は、平成13年度埋蔵文化財国庫補助事業として田尻町教育委員会が実施した発掘調査の成果を収録しています。この地域の歴史像をさらに豊かにするための資料として活用していただければ幸いです。

概要を報告するに当たり、調査にご協力いただいた地元の方々並びに関係各位にお礼申し上げるとともに、今後とも文化財保護にご理解とご協力をお願い申しあげます。

平成14年3月31日

泉南郡田尻町教育委員会
教育長　道浦　達久

例　　言

1．本書は、泉南郡田尻町教育委員会が平成13年度に国庫補助金を受けて実施した、大阪府泉南郡田尻町域における埋蔵文化財緊急発掘調査の概要報告である。

2．調査は泉南郡田尻町教育委員会社会教育課文化財保護係　中野篤史を担当者として、平成13年4月1日に着手し、平成14年3月31日に終了した。

3．本書における図面の標高はT.P.（東京湾平均潮位）を用い、また方位については磁北を示す。

4．調査の実施にあたっては、下記の諸氏の参加協力を得た。
高松広志、南　博之、藤田　功、河瀬一裕

5．現地調査にあたっては、土地所有者をはじめとする工事関係者等多くの方々の協力を得た。感謝の意を表する。

6．本書の執筆、編集は中野がおこなった。

目　　次

第１章　埋蔵文化財調査の現状
１．田尻町の位置と環境 ……1
２．田尻町の埋蔵文化財調査の現状 ……1

第２章　調査の概要
各種開発確認調査01 ……4
各種開発確認調査02 ……5
各種開発確認調査03 ……9
田尻遺跡第13次調査 ……10
田尻遺跡第14次調査 ……12

第３章　調査のまとめ
調査のまとめ ……14

報告書抄録 ……巻末

挿　　図
図１　田尻町位置図 ……1
図２　遺跡分布図 ……2
図３　調査地点位置図（1/10,000、各種開発確認調査01） ……4
図４　トレンチ設定図（各種開発確認調査01） ……4
図５　トレンチ1．断面図・平面図（各種開発確認調査01） ……4
図６　調査地点位置図（1/10,000、各種開発確認調査02） ……5
図７　トレンチ設定図（各種開発確認調査02） ……5
図８　基本層序図 ……5
図９　トレンチ断面図・平面図（各種開発確認調査02） ……7
図10　調査地点位置図（1/10,000、各種開発確認調査03） ……9
図11　トレンチ設定図（各種開発確認調査03） ……9
図12　トレンチ断面図・平面図（各種開発確認調査03） ……9
図13　調査地点位置図（1/10,000、田尻遺跡第13次調査） ……10
図14　トレンチ設定図（田尻遺跡第13次調査） ……10
図15　トレンチ1．断面図・平面図（田尻遺跡第13次調査） ……11
図16　トレンチ2．断面図・平面図（田尻遺跡第13次調査） ……11
図17　調査地点位置図（1/10,000、田尻遺跡第14次調査） ……12

図18　トレンチ設定図（田尻遺跡第14次調査）……12
図19　トレンチ1．断面図・平面図（田尻遺跡第14次調査）……12
図20　トレンチ2．断面図・平面図（田尻遺跡第14次調査）……13
図21　トレンチ3．断面図・平面図（田尻遺跡第14次調査）……13

挿　表

表１　過去5年間の届出件数表……1
表２　遺跡別発掘届出件数表　……1
表３　調査地一覧　……3

図　版

図版1　開発確認調査01トレンチ1全景　開発確認調査01トレンチ2全景
図版2　開発確認調査02トレンチ全景（東より）　開発確認調査02トレンチ全景（西より）
図版3　開発確認調査02トレンチ西側遺構検出状況
開発確認調査02トレンチ東側遺構（溝3）検出状況
図版4　開発確認調査02トレンチ西側遺構（溝1）検出状況
開発確認調査01トレンチ1全景
図版5　田尻遺跡第13次調査トレンチ1全景　田尻遺跡第13次調査トレンチ2全景
図版6　田尻遺跡第14次調査トレンチ1全景　田尻遺跡第14次調査トレンチ2全景
図版7　田尻遺跡第14次調査トレンチ3全景　田尻遺跡第14次調査トレンチ4全景

第１章　埋蔵文化財調査の現状

１．田尻町の位置と環境

田尻町は大阪府の南西部、大阪湾海岸線の中央部に位置し、東は泉佐野市、南西は泉南市に接し、北西は大阪湾に面する。町域は東西約1.7㎞、南北約2.2㎞の四角形を呈し、面積は約3.9平方㎞である。関西国際空港ができるまでは町域は約1.9平方㎞であり、空港島及びりんくうタウンにより町域は倍に増えているが、それでも大阪府下で面積、人口とも小さくまた少ない自治体である。海岸線に並行して南海本線が、町域南部を国道26号線がとおり、泉南地域の基幹交通路となっている。町域の北東部から中央部にかけて田尻川、南西部を樫井川が流れ大阪湾に注いでいる。

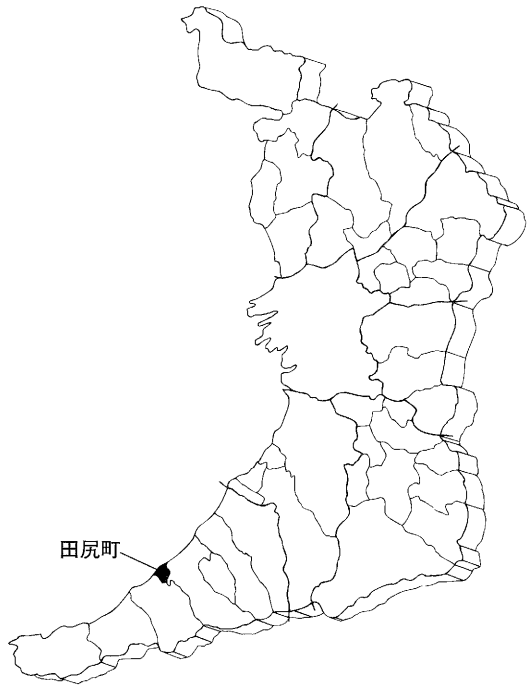


図１　田尻町位置図

２．田尻町の埋蔵文化財調査の現状

田尻町はこれまで、近隣市町村と比較してあまり開発が及ばなかった地域であり、平成13年度における文化財保護法に基づく土木工事等による埋蔵文化財発掘の届出は、12件である（遺跡発見届出2件を含む）。そのうち、民間開発が３件、個人住宅建設が2件、公共工事が７件となっている。平成12年度において実施した分布調査の成果を踏まえて、試掘調査を実施した結果、2ヶ所で新たに遺跡を発見し、田尻遺跡の範囲拡大を2度おこなっている。過去5年間の届出件数は表1、表2のとおりである。また、平成13年度調査地は表3のとおりである。

	個人住宅	民間開発	公共工事	合計
平成 9年度	2	0	5	7
平成10年度	2	3	5	10
平成11年度	4	4	1	9
平成12年度	4	3	2	9
平成13年度	2	3	7	12

表１　過去５年間の届出件数表

番号	遺　跡　名	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
1	田 尻 遺 跡	3	4	6	4	9
2	夫婦池遺跡				1	
3	船岡山遺跡		2		2	1
4	嘉祥神社本殿					
5	船岡山南遺跡		1			
6	藤 波 遺 跡					
7	吉見藩陣屋跡	3	3	3	2	2
8	羽倉崎遺跡					
9	樫井西遺跡					
10	林 寄 遺 跡	1				

表２　遺跡別発掘届出件数表

遺 跡 地 名 表

番号	遺 跡 名	種 類	時 代	地 目	立地	摘 要
1	田尻遺跡	散布地	古墳	田・宅地	平地	土師器、須恵器(散布地)
2	夫婦池遺跡	散布地	弥生～古墳	溜池、畑地	平地	土師器、須恵器、瓦器(泉佐野市教委)
3	船岡山遺跡	散布地	縄文～弥生	田、畑地	平地	サヌカイト(散布地)
4	嘉祥神社本殿	建造物	近世		平地	府指定有形文化財(昭和50年3月31日)
5	船岡山南遺跡	散布地	弥生～古墳	田、溜池	平地	
6	藤波遺跡	散布地・集落跡	中世	田	平地	
7	吉見瀧陣屋跡	散布地・陣屋跡	中世	宅地	平地	現況は春日神社と既存集落
8	羽倉崎遺跡	散布地	古墳	宅地	平地	
9	樫井西遺跡	集落跡	弥生～中世	田	平地	
10	林嶺遺跡	その他の墓	近世	宅地	平地	陶磁器、弥生土器

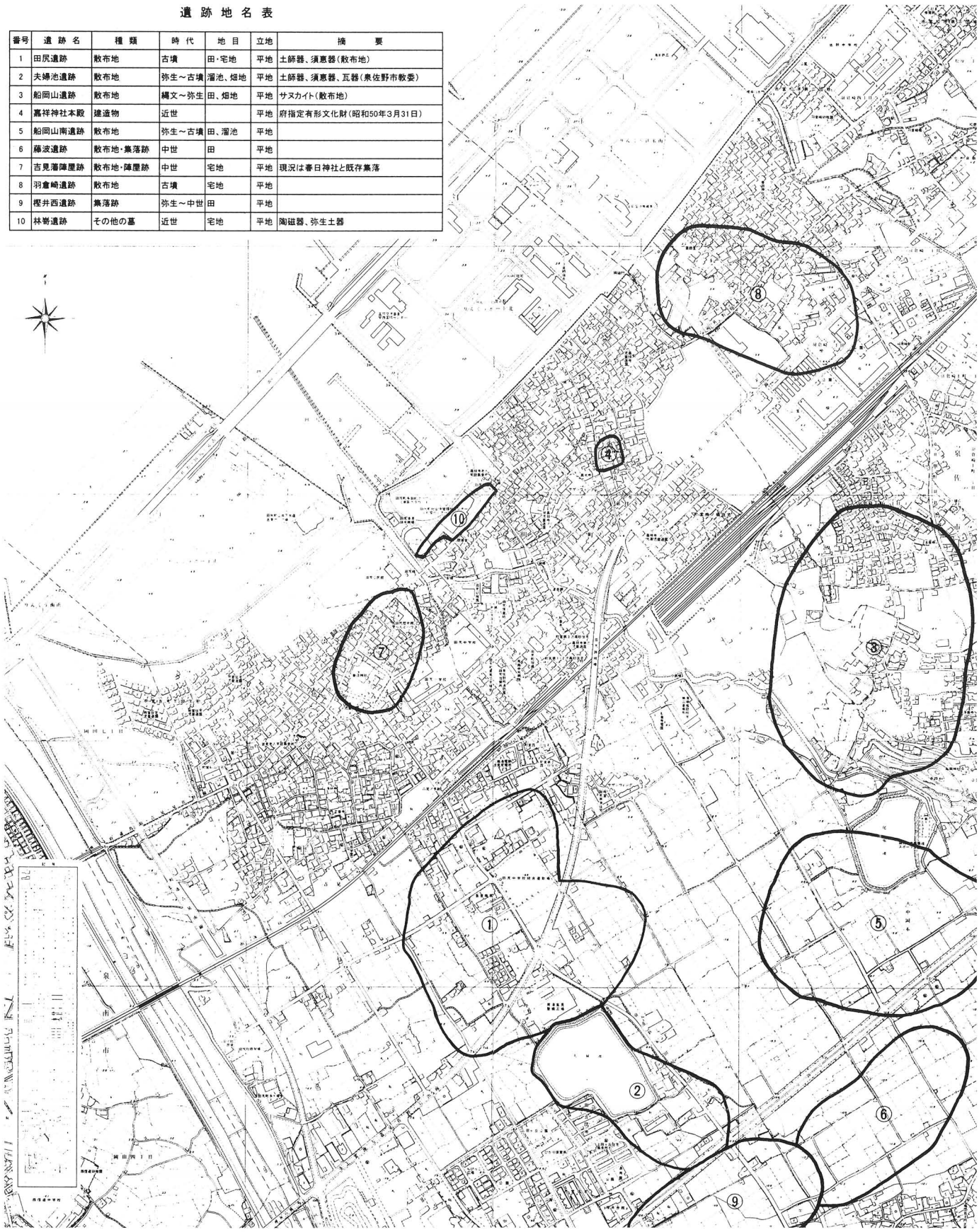


図2　遺跡分布図

	申請者名	申　請　地	原因	遺跡名	指導事項	検出遺構	出土遺物
1	民間開発事業者	田尻町大字吉見590-2、596-9	共同住宅	遺跡範囲外	試掘	なし	なし
2	**個人開発事業者**	**田尻町大字吉見470－1**	**駐車場**	**田尻遺跡**	**立会**	**なし**	**なし**
3	**田尻町長水野和夫**	**田尻町大字吉見78～253番地先**	**下水道**	**田尻遺跡**	**発掘**	**溝、土坑**	**弥生、須恵器土師器、瓦器**
4	田尻町長水野和夫	田尻町大字吉見78～253番地先	下水道	遺跡範囲外	試掘	土坑、溝	
5	民間開発事業者	田尻町大字嘉祥寺664-1	分譲住宅	遺跡範囲外	試掘	なし	
6	**田尻町長水野和夫**	**田尻町大字吉見78～253番地先**	**下水道**	**田尻遺跡（遺跡発見）**	**発掘**	**溝、土坑**	**弥生、須恵器土師器、瓦器**
7	**個人開発事業者**	**田尻町大字吉見285－1**	**造成、店舗**	**田尻遺跡**	**発掘**	**粘土採掘坑**	**土師器、瓦器、陶磁器**
8	**民間開発事業者**	**田尻町大字吉見253－1、256－1**	**分譲住宅**	**田尻遺跡**	**発掘**	**なし**	**土師器**
9	**田尻町長水野和夫**	**田尻町大字吉見475番地先**	**舗装復旧**	**田尻遺跡**	**慎重工事**		
10	田尻町長水野和夫	田尻町大字吉見127番地の1の一部	清掃事務所	遺跡範囲外	試掘	溝、土坑	弥生、須恵器土師器、瓦器
11	**田尻町水道事業 田尻町長水野和夫**	**田尻町大字吉見288～247、85**	**水道管**	**田尻遺跡**	**立会**	**なし**	**なし**
12	**田尻町長水野和夫**	**田尻町大字吉見127番地の1の一部**	**清掃事務所 町道新設**	**田尻遺跡（遺跡発見）**	**発掘**	**溝、土坑、ピット**	**弥生、須恵器土師器、瓦器**
13	民間開発事業者	田尻町大字嘉祥寺662-1	分譲住宅	遺跡範囲外	試掘	なし	なし
14	民間開発事業者	田尻町大字嘉祥寺588番地他	店舗	遺跡範囲外	試掘		
15	**個　人**	**田尻町大字嘉祥寺473－1、473－4**	**個人住宅**	**船岡山遺跡**	**発掘**		
16	**田尻町長水野和夫**	**田尻町大字吉見278番地先**	**水道管**	**田尻遺跡**	**立会**	**なし**	**なし**
17	田尻町長水野和夫	田尻町大字嘉祥寺385番地の1及び385番地の33の一部	仮設保育所	遺跡範囲外	試掘		
18	**個　人**	**田尻町大字吉見1005の一部**	**個人住宅**	**吉見藩陣屋跡**	**慎重工事**		
19	**田尻町教育委員会 教育長道浦達久**	**田尻町大字吉見712番地**	**小学校 下足室**	**吉見藩陣屋跡**	**発掘**		
20	個人開発事業者	田尻町大字嘉祥寺434－3の一部	共同住宅	遺跡範囲外	試掘		

※太字は文化財保護法に基づく届出・通知

表3　調査地一覧

第２章　調査の概要

平成13年度において実施した発掘・試掘調査は11件あり、そのうち2件は遺跡発見である。補助事業として実施した調査は遺跡内、遺跡外を含めて計5件実施した。

各種開発確認調査01

1．遺　跡　名　範囲外
2．申　請　者　民間開発事業者
3．調　査　地　田尻町大字嘉祥寺664－1
4．調査原因　分譲住宅建築
5．申請面積　1,041㎡
6．調査面積　10㎡
7．調査期間　平成13年8月7日～8月8日
8．調査の概要

調査は、道路予定地内に1ｍ×5ｍの調査区を2箇所設定し機械掘削、人力掘削を併用して掘り下げた。地表面下約60cmで地山をトレンチ１の中央部で確認した。トレンチ１、トレンチ２とも黒褐色粘質土より下層では湧水のため掘削を断念した。基本層序は上より耕土約14cm、灰黄褐色土約10cm、にぶい黄褐色土約10cm、暗褐色土約10cm、黒褐色土約8cm、黒褐色粘質土約20cmの順に堆積している。

遺物は、土師器、須恵器の細片が出土している。

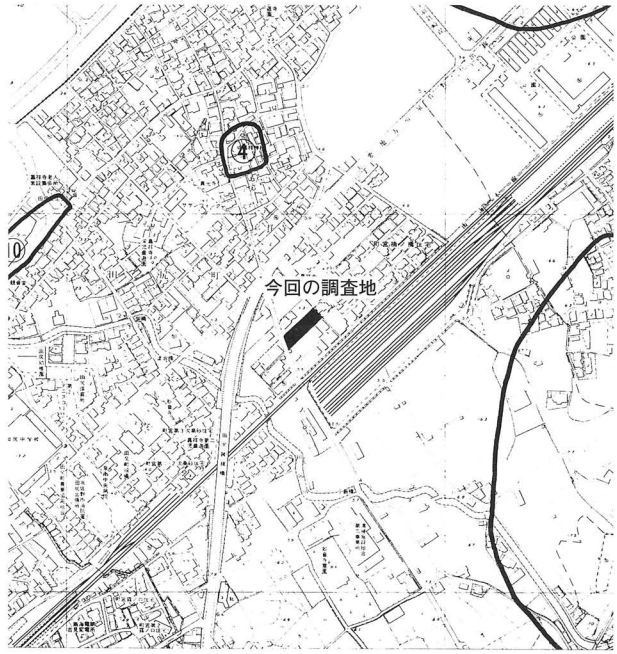


図3　調査地点位置図（1/10,000）

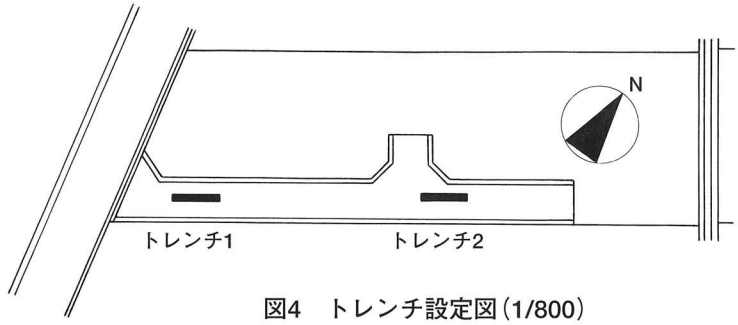


図4　トレンチ設定図（1/800）

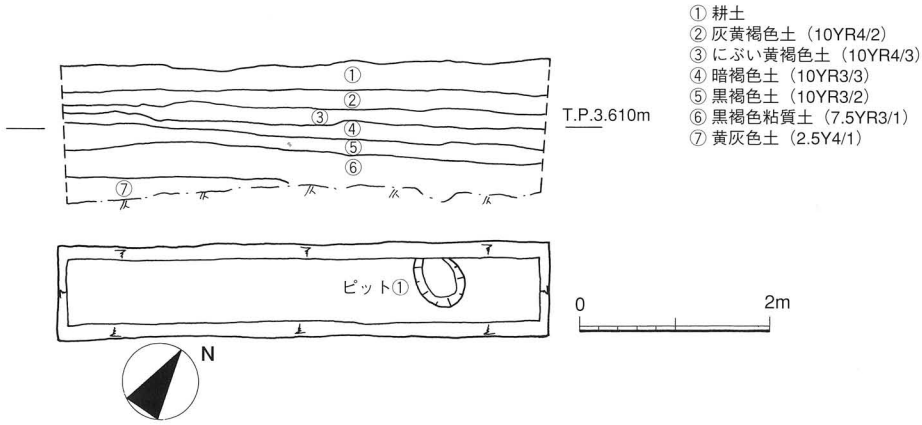


図5　トレンチ1．断面図（縦1/40、横1/80）・平面図（1/80）

各種開発確認調査02

1．遺　跡　名　　範囲外
　　（遺跡発見：田尻遺跡）
2．申　請　者　　田尻町長　水野和夫
3．調　査　地　　田尻町大字吉見127番地の1の一部
4．調査原因　　清掃詰所の建築
5．申請面積　　822㎡
6．調査面積　　45㎡
7．調査期間　　平成13年10月16日～10月25日

8．調査の概要

田尻町民生部より清掃事務所の建築に伴い実施した確認調査である。下水道管埋設工事に伴う調査により遺跡発見として田尻遺跡が拡大された場所に近いため、また、平成12年度に実施した分布調査の結果、多くの土器片が採集できた場所であり、遺跡の存在する可能性が非常に高いと思われるので調査区を広めに設定し、調査を実施した。調査の結果、弥生時代から古墳時代にかけての溝や時期不明の溝、土坑、ピットが検出されたので、遺跡発見として遺跡発見通知を提出するよう指導し、田尻町より遺跡発見通知が提出された。本工事に向けて埋蔵文化財保護のため、民生部と接続道路を計画していた事業部と協議し、その結果、町道部分については、町道部分全面を、清掃事務所については、浄化槽設置部分について調査を実施することで合意した。今回の報告はその確認調査分である。

調査は、1.5ｍ×30ｍのトレンチを設定し機械と人力を併用して地山まで掘削した。調査区の基本層序は、上から盛土約30㎝、旧耕土約5㎝、灰黄褐色土約5㎝、にぶい黄褐色土約5㎝、黄灰色土約5㎝、灰黄褐色土約5㎝、にぶい黄褐色粘質土約5㎝、黄灰色

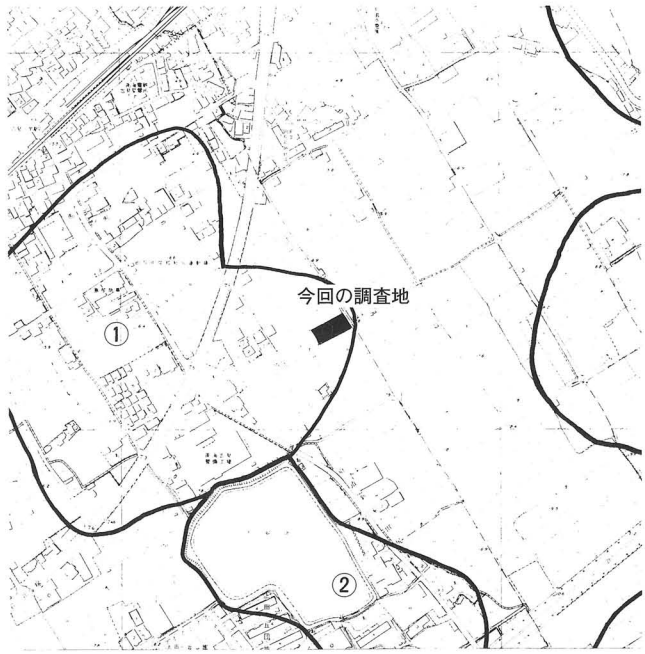


図6　調査地点位置図（1/10,000）

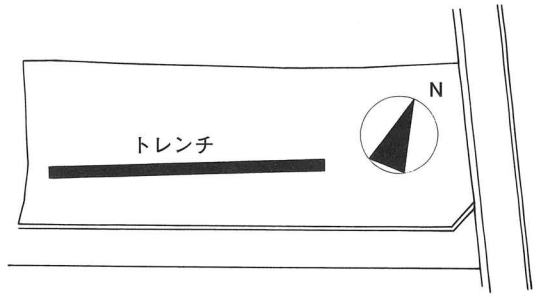


図7　トレンチ設定図（1/800）

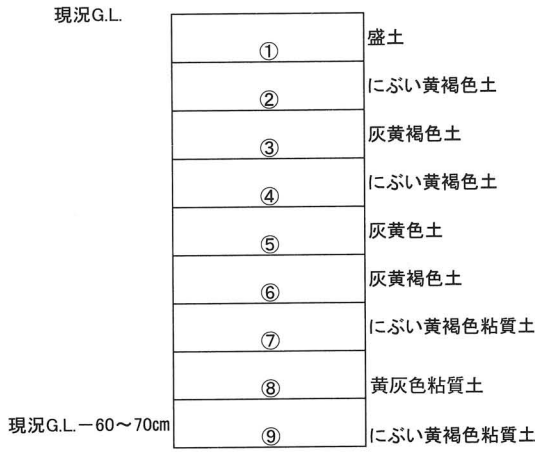


図8　基本層序図

粘質土約5㎝、にぶい黄褐色粘質土約5㎝、暗灰黄色粘質土約5㎝の順に堆積している。

検出した遺構は、溝3、ピット3、土坑1を検出した。

溝　1　トレンチの西部で検出した南東から北西に延びる幅80㎝、深さ約20㎝の溝である。遺構の埋積土は暗灰黄色砂質土である。遺構内からの遺物は出土していない。

溝　2　トレンチの中央部よりやや西側で検出した小溝である。幅30㎝、深さ約10㎝を測る。遺構内からの遺物は出土していない。

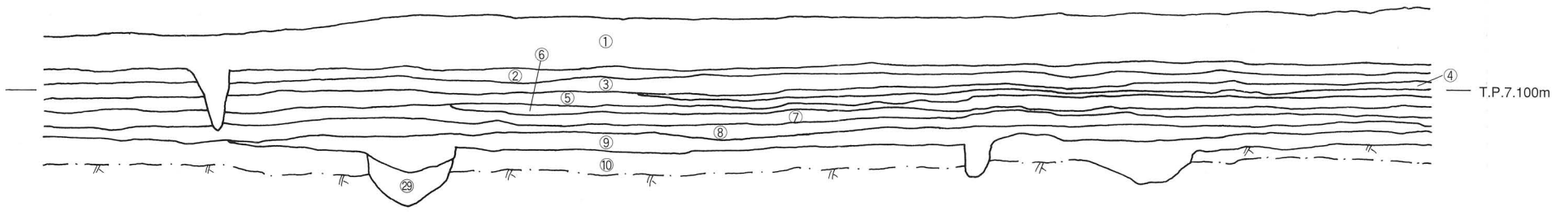
溝　3　トレンチの中央部よりやや東側で検出した溝1と同様に南東から北西に延びる幅3m70㎝、深さ約90㎝の溝である。溝内から弥生土器、土師器が出土している。時期的に弥生時代中期から古墳時代の溝かと思われる。

土　坑1　トレンチの中央部やや西よりで検出した検出幅1m30㎝、検出長60㎝、深さ13㎝の不定形な土坑である。遺構内からの遺物は出土していない。

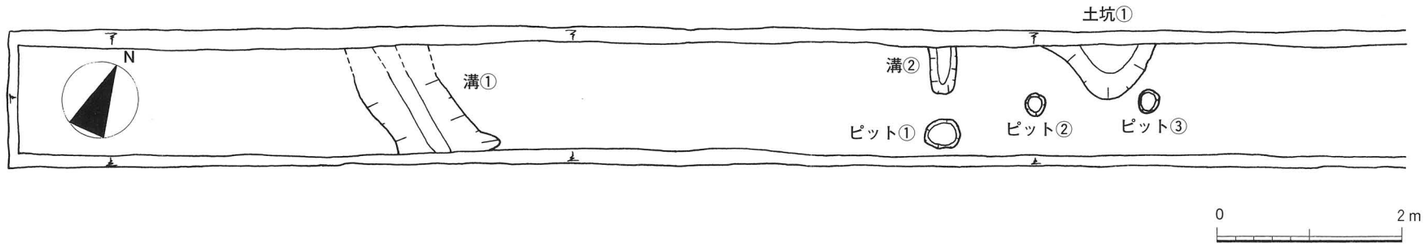
ピット1　トレンチ中央部やや西側で検出した直径約35㎝、深さ約9㎝のピットである。遺物は出土していない。

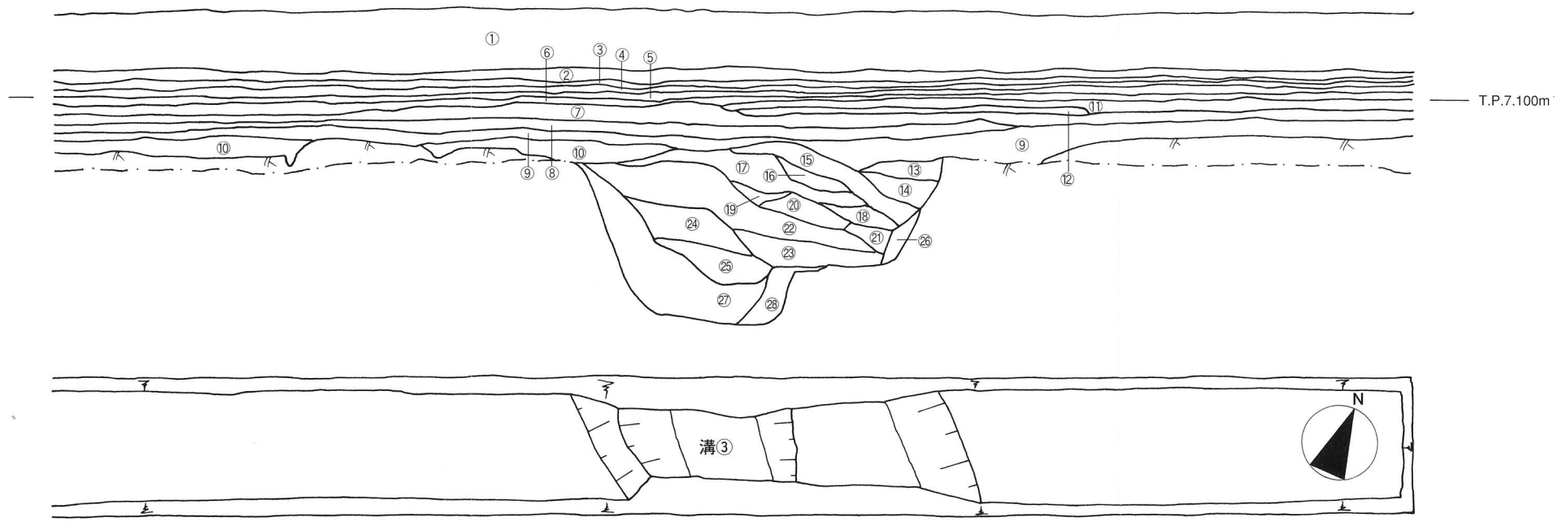
ピット2　トレンチ中央部やや西側で検出した直径約25㎝、深さ約3㎝の浅いピットである。遺物は出土していない。

ピット3　トレンチ中央部やや西側で検出した直径約25㎝、深さ約8㎝のピットである。遺物は出土していない。



① 黒褐色土（盛土・10YR3/1）
② にぶい黄褐色土（10YR4/3）
③ 灰黄褐色土（10YR4/2）
④ にぶい黄褐色土（10YR4/3）
⑤ 黄灰色土（2.5Y4/1）
⑥ 灰黄褐色土（10YR4/2）
⑦ にぶい黄褐色粘質土（10YR4/3）
⑧ 黄灰色粘質土（2.5Y5/1）
⑨ にぶい黄褐色粘質土（10YR5/3）
⑩ 暗灰黄色粘質土（2.5Y5/2）





⑪ オリーブ褐色粘質土（2.5Y4/3）
⑫ 灰オリーブ色粘質土（7.5Y5/2）
⑬ 灰オリーブ色粘質土（5Y4/2）
⑭ 暗灰黄色砂まじる土（2.5Y4/2）
⑮ 暗灰黄色粗砂（2.5Y4/2）
⑯ オリーブ褐色粘質土まじる砂（2.5Y4/3）
⑰ にぶい黄褐色シルト（10YR5/3）
⑱ 灰オリーブ色砂まじる土（5Y4/2）
⑲ オリーブ褐色シルト（2.5Y4/3）
⑳ オリーブ褐色砂粒まじる土（2.5Y4/3）
㉑ 暗灰黄色粗砂（2.5Y4/2）
㉒ オリーブ褐色砂粒まじるシルト（2.5Y4/3）
㉓ オリーブ褐色粗砂（2.5Y4/3）
㉔ 暗灰黄色シルト（2.5Y5/2）
㉕ オリーブ褐色細砂（2.5Y4/4）
㉖ にぶい黄褐色粘質土（10YR4/3）
㉗ 黒褐色粘質土（10YR3/2）
㉘ 暗灰黄色粗砂（2.5Y4/2）
㉙ 暗灰黄色砂（2.5Y4/2）

図9　トレンチ断面図（縦1/40、横1/80）・平面図（1/80）

各種開発確認調査03

1．遺　跡　名　　範囲外
2．申　請　者　　民間開発事業者
3．調　査　地　　田尻町大字嘉祥寺662－1
4．調査原因　　分譲住宅建築
5．申請面積　　1,324㎡
6．調査面積　　9㎡
7．調査期間　　平成13年12月10日
8．調査の概要

今回の調査地は、前回確認調査を実施した地点の隣接地であるため、湿地帯である可能性が高い地域である。調査は道路予定地内に1m×9mの調査区を設定し、重機掘削と人力掘削を用いて掘り下げた。地表面から約70cm掘削すると湧水が激しくなったため、それ以上の掘削は断念した。遺物は黒色粘質土より土師器の細片が出土している。遺構は検出されなかった。

前回の調査と今回の調査の結果、この地域周辺は黒褐色系の粘質土や粘土の堆積が広がっていて、湿地帯であったのではないかと考えられる。

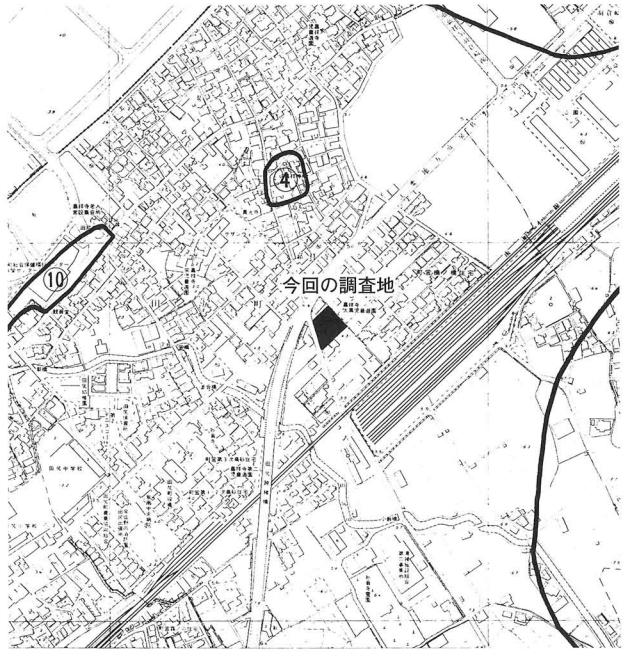


図10　調査地点位置図（1/10,000）

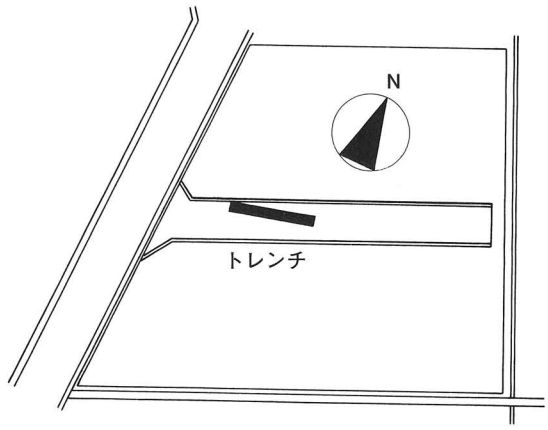


図11　トレンチ設定図（1/800）

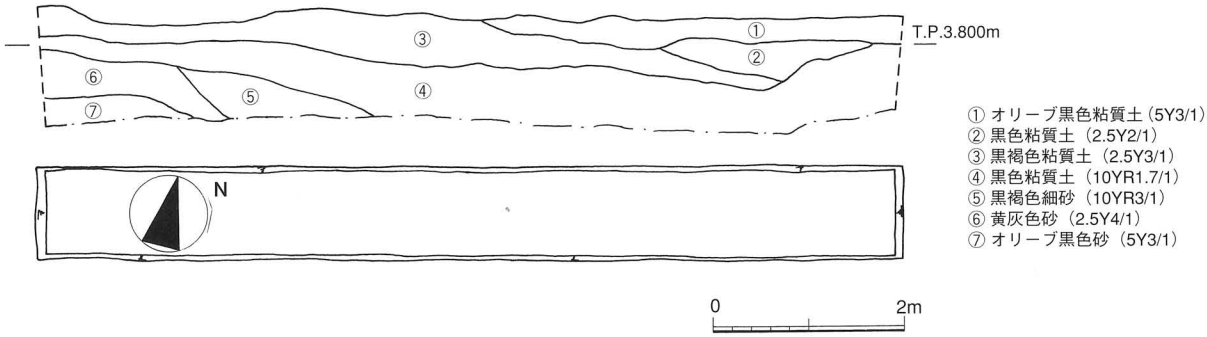


図12　トレンチ断面図（縦1/40、横1/80）・平面図（1/80）

田尻遺跡の調査

田尻遺跡は、本町の中央部に標高5ｍ～7ｍにかけて位置する古墳時代から中世にかけての遺物散布地である。これまでの調査では中世から近世にかけての粘土採掘坑や古墳時代から奈良時代ころの小規模な溝などが検出されている。須恵器、土師器、瓦器、陶磁器、瓦など古墳時代から近世にかけての遺物が出土している。

田尻遺跡第13次調査

1．遺　跡　名　田尻遺跡
2．申　請　者　民間開発事業者
3．調　査　地　田尻町大字吉見253－1、256－1
4．調査原因　分譲住宅建築
5．申請面積　3,170㎡
6．調査面積　16㎡
7．調査期間　平成13年8月27日
8．調査の概要

今回の調査地は、以前までは田尻遺跡の縁辺部であったが、下水道管埋設に伴う調査によって遺跡範囲の拡大によって、遺跡中央部となった場所に位置している。

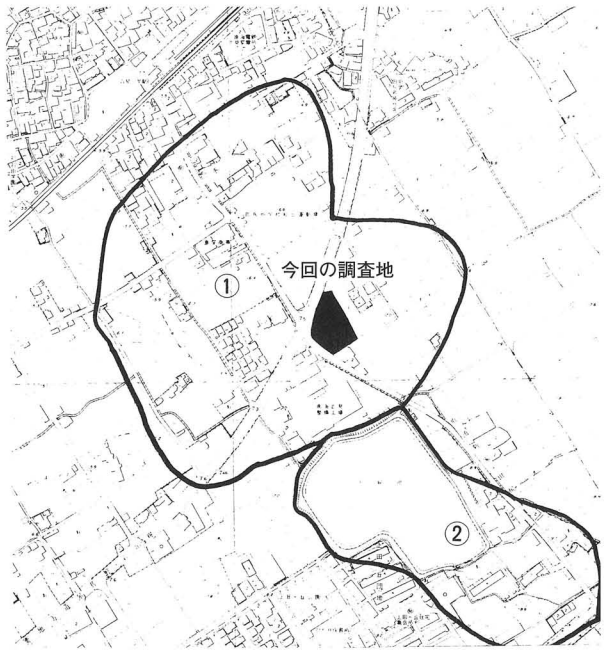


図13　調査地点位置図（1/10,000）

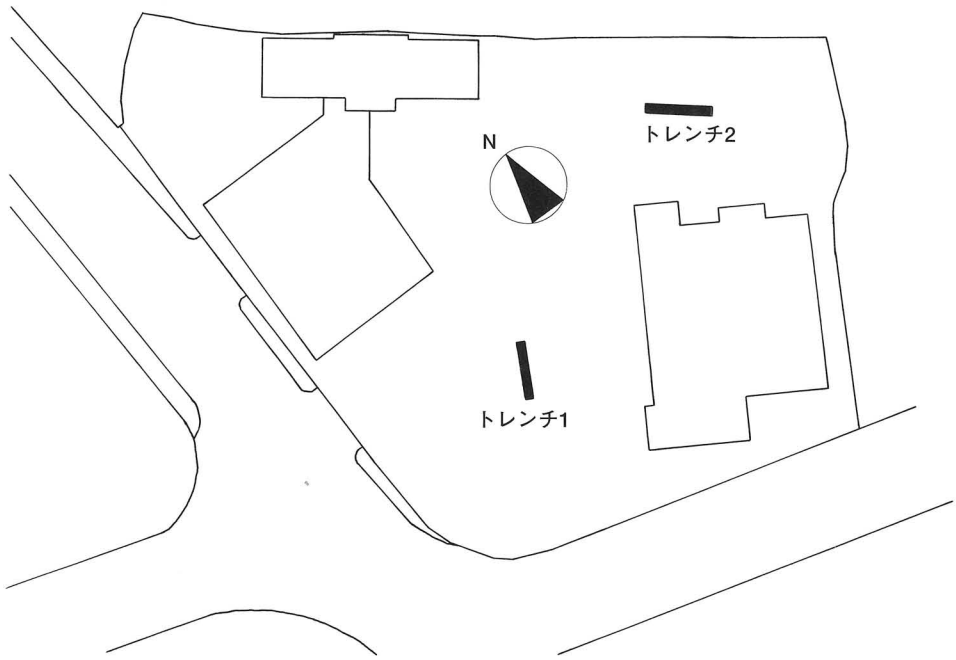


図14　トレンチ設定図（1/800）

調査は、既存の建物をさけた空き地について2箇所のトレンチを設定し実施した。調査面積はトレンチ1が長さ約4ｍ×幅約1ｍ、トレンチ2が長さ約6ｍ×幅約2mの合計16㎡である。

調査区の基本層序は上から盛土約1ｍ20㎝、オリーブ黒色土（旧耕土）約14㎝、灰色土約14㎝、黄灰色粘質土約15㎝、暗灰黄色粘質土約10㎝、灰色粘質土約10cm、黄褐色粘質土約20㎝の順に堆積している。

遺構は検出されなかった。遺物は土師器の細片が出土している。

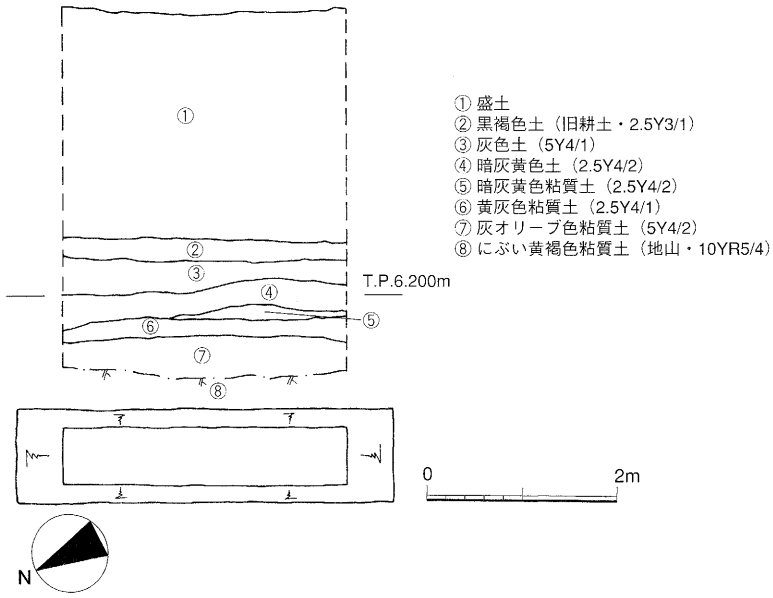


図15　トレンチ1. 断面図（縦1/40、横1/80）・平面図（1/80）

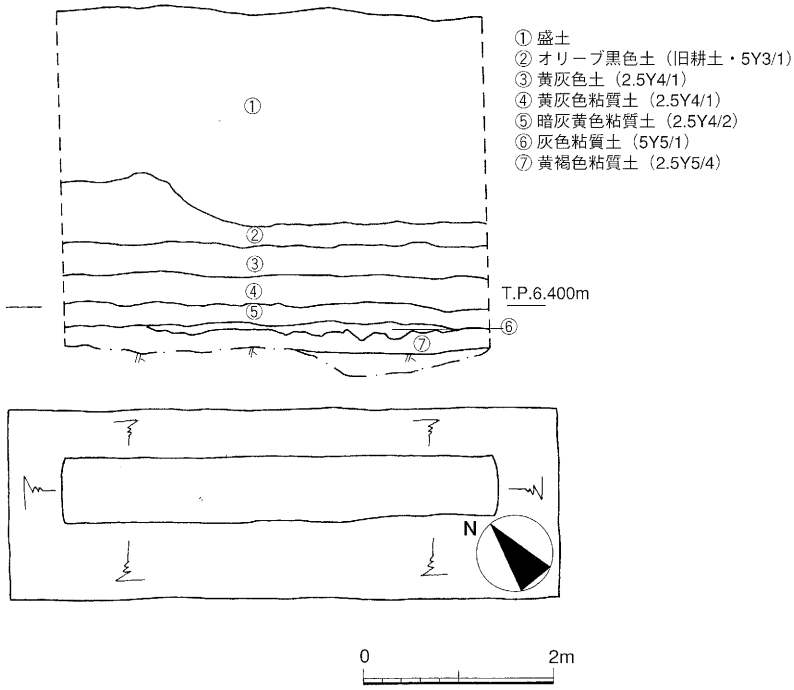


図16　トレンチ2. 断面図（縦1/40、横1/80）・平面図（1/80）

田尻遺跡第14次調査

1．遺　跡　名　　田尻遺跡
2．申　請　者　　個人開発事業者
3．調　査　地　　田尻町大字吉見285－1
4．調査原因　　店舗建築
5．申請面積　　1,252㎡
6．調査面積　　34㎡
7．調査期間　　平成13年10月15日～10月16日

8．調査の概要

今回の調査はコンビニエンスストア建築に伴って実施した遺構確認調査である。調査は敷地内擁壁施工箇所ほかに4箇所のトレンチを設定し実施した。

トレンチ1　申請地の東側擁壁部分に長さ5m×幅1.5mの7.5㎡を調査した。調査の結果、トレンチの南側から土坑1が検出された。土坑の形状は四角形で田尻遺跡でよく検出される粘土採掘坑とおもわれる。検出した土坑は長さ2m10cm、幅は40cm、深さ33cmを測る。トレンチの北側は撹乱されていた。土坑から遺物は出土していない。

トレンチ2　申請地の北側の擁壁及び店舗建築部分で長さ5m×幅1.5mの調査区を設定して掘削を始めた。調査区北端部で遺構を

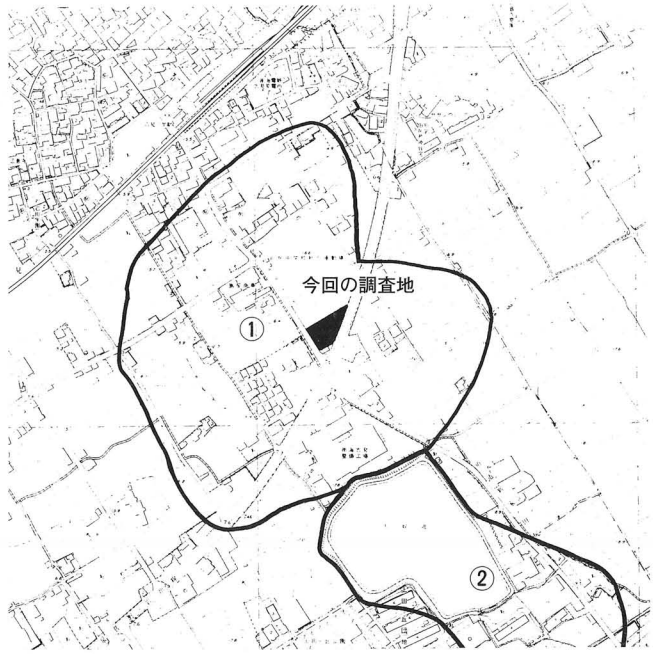


図17　調査地点位置図（1/10,000）

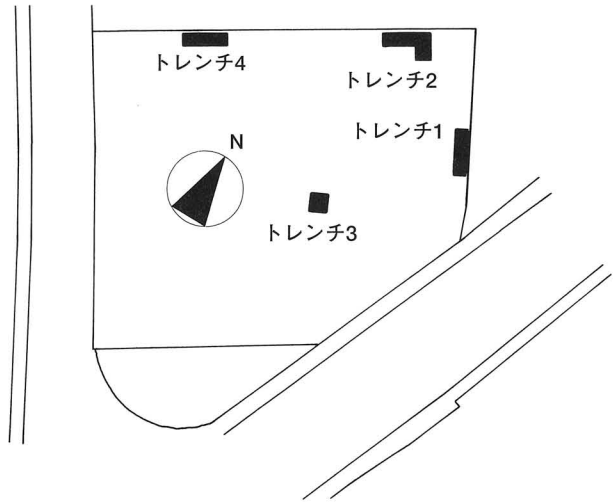
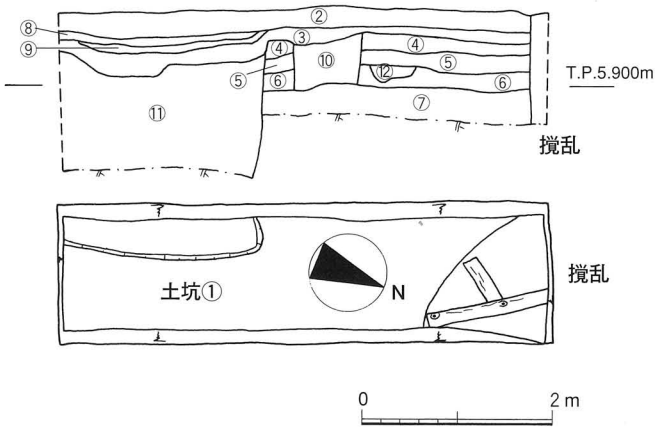


図18　トレンチ設定図（1/800）



② にぶい黄褐色粘質土（10YR5/4）
③ 褐色粘質土（10YR4/4）
④ にぶい黄褐色粘質土（10YR4/3）
⑤ 灰黄褐色粘質土（10YR4/2）
⑥ にぶい黄褐色粘質土（10YR5/4）
⑦ にぶい黄褐色粘質土（10YR4/3）
⑧ にぶい黄褐色粘質土（10YR5/4）
⑨ 灰黄褐色土（10YR4/2）
⑩ 灰黄褐色土（10YR4/2）
⑪ 黄灰色土（2.5Y4/1）
⑫ オリーブ褐色粘質土（2.5Y4/4）

図19　トレンチ1．断面図（縦1/40、横1/80）・平面図（1/80）

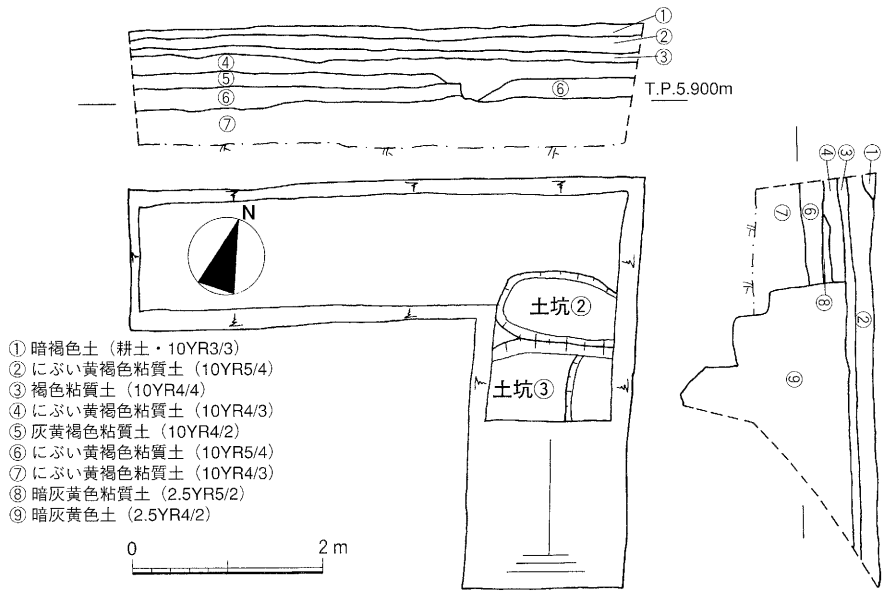


図20　トレンチ2. 断面図（縦1/40、横1/80）・平面図（1/80）

確認したので、L字形に長さ2.5ｍ×幅1.5ｍの範囲で拡大し、遺構検出に努めた。検出した遺構はトレンチ1と同様の粘土採掘坑と思われる土坑2基である。検出した土坑は、土坑2が検出長1ｍ30㎝、検出幅75㎝、深さ18㎝を測る。土坑3が検出長1ｍ30㎝、検出幅90cmで2段に落ち込んでいる。一段目の深さは25㎝、二段目は遺構上面より46㎝を測る。遺構の埋積土は暗灰黄色土である。遺構から遺物は出土していない。

トレンチ3　申請地の中央部で2ｍ×2ｍの調査区を設定し実施した。トレンチ1・2と同様の粘土採掘坑と思われる土坑2基を検出した。両土坑とも形状は四角形を呈するものと思われ、土坑4が深さ69㎝、土坑5も深さ69㎝を測る。両遺構とも遺物は出土していない。

トレンチ4　申請地の西側に長さ5ｍ×幅1.5ｍの調査区を設定した。遺構は検出されなかった。

遺物は各トレンチより須恵器、土師器、瓦器、陶磁器の細片が出土している。

今回検出した土坑については、田尻遺跡で多数検出されている土坑と同様でほぼ垂直に掘削し、粘土を採掘後、直ちに埋め戻している。断面観察により時期的には近世～近代の遺構であると思われる。

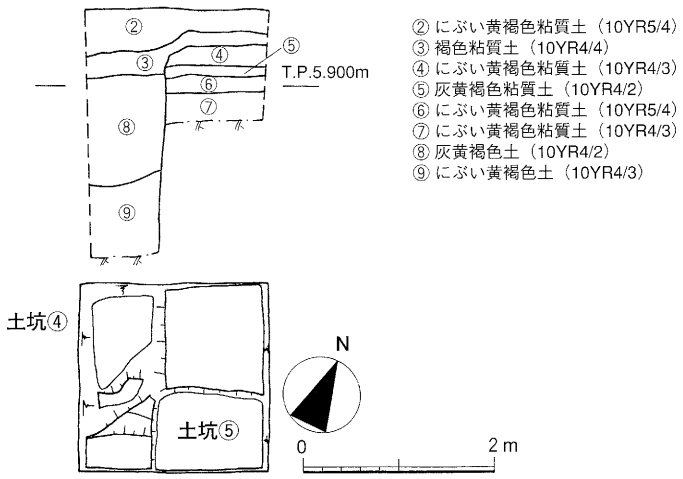


図21　トレンチ3. 断面図（縦1/40、横1/80）・平面図（1/80）

第３章　調査のまとめ

調査のまとめ

平成13年度において実施した調査の結果、試掘調査の実施によって遺跡発見され、田尻遺跡の範囲拡大が実施されたことは、非常に大きな成果であるといえる。また、民間開発での小規模な試掘であっても、今回は遺構等が検出できなかったが、その土地の堆積状況が確認でき、町の古環境を知る上で、貴重な資料を得ることができた。

田尻遺跡については年々その遺跡の範囲は拡大しているが、遺跡の中心部や遺跡の性格等については、いまだに不明な点が多く今回の各種開発調査02で検出した弥生時代から古墳時代にかけての溝などは、現在の地表面に残されている条里遺構とは方向が違うため、それ以前については別の方向性を持つ区画が存在した可能性が溝1と溝3より推察することができる。

また、各種開発確認調査01・03では付近に湿地帯が広がっている可能性があることと、ごく少量ではあるが遺物が含まれていることなどから近辺に遺跡の存在が想定されることが判明した。

今後、付近の調査の進展によって明らかにされることを期待する。

図　　版

図版1

開発確認調査01トレンチ1全景

開発確認調査01トレンチ2全景

図版2

開発確認調査02トレンチ全景（東より）

開発確認調査02トレンチ全景（西より）

図版3

開発確認調査02トレンチ西側遺構検出状況

開発確認調査02トレンチ東側遺構（溝3）検出状況

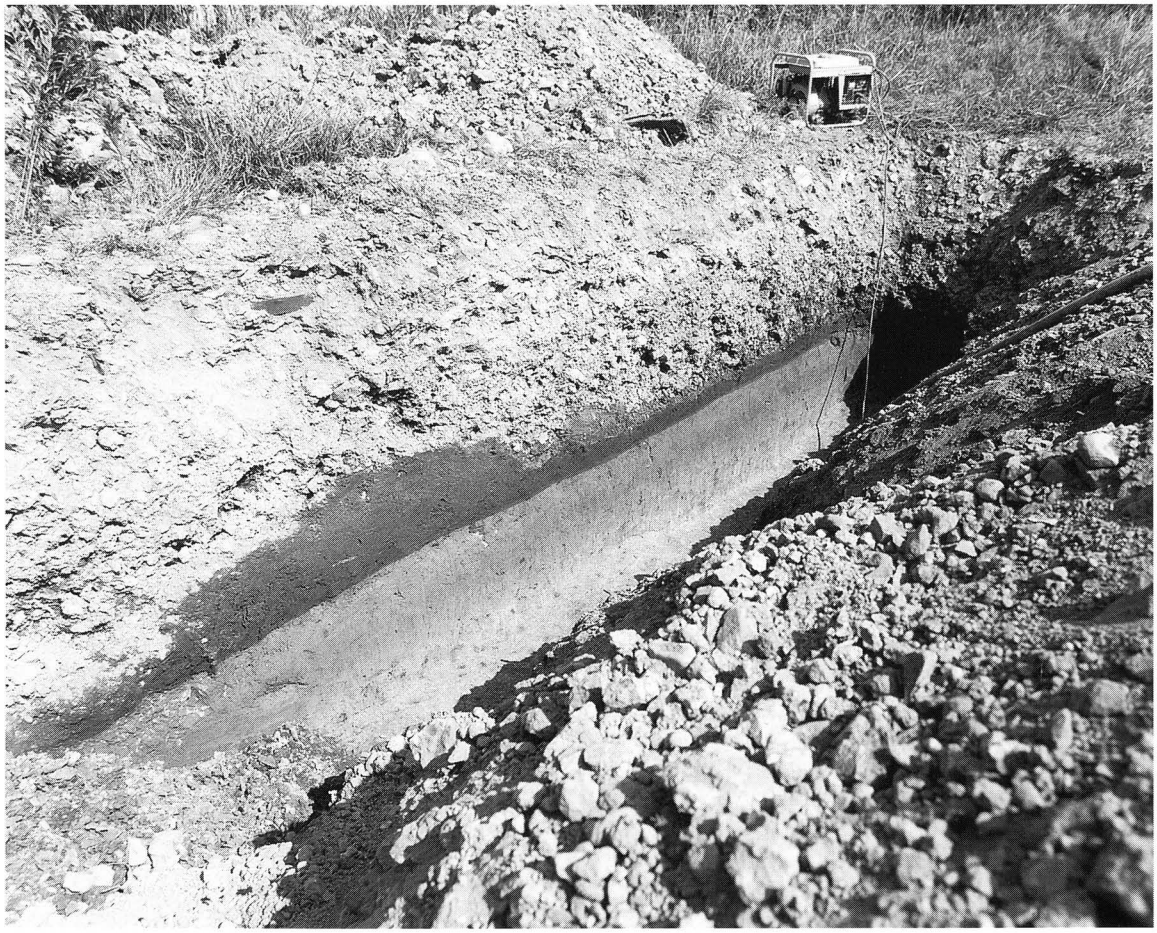
図版4

開発確認調査02トレンチ西側遺構（溝1）検出状況

開発確認調査03トレンチ全景

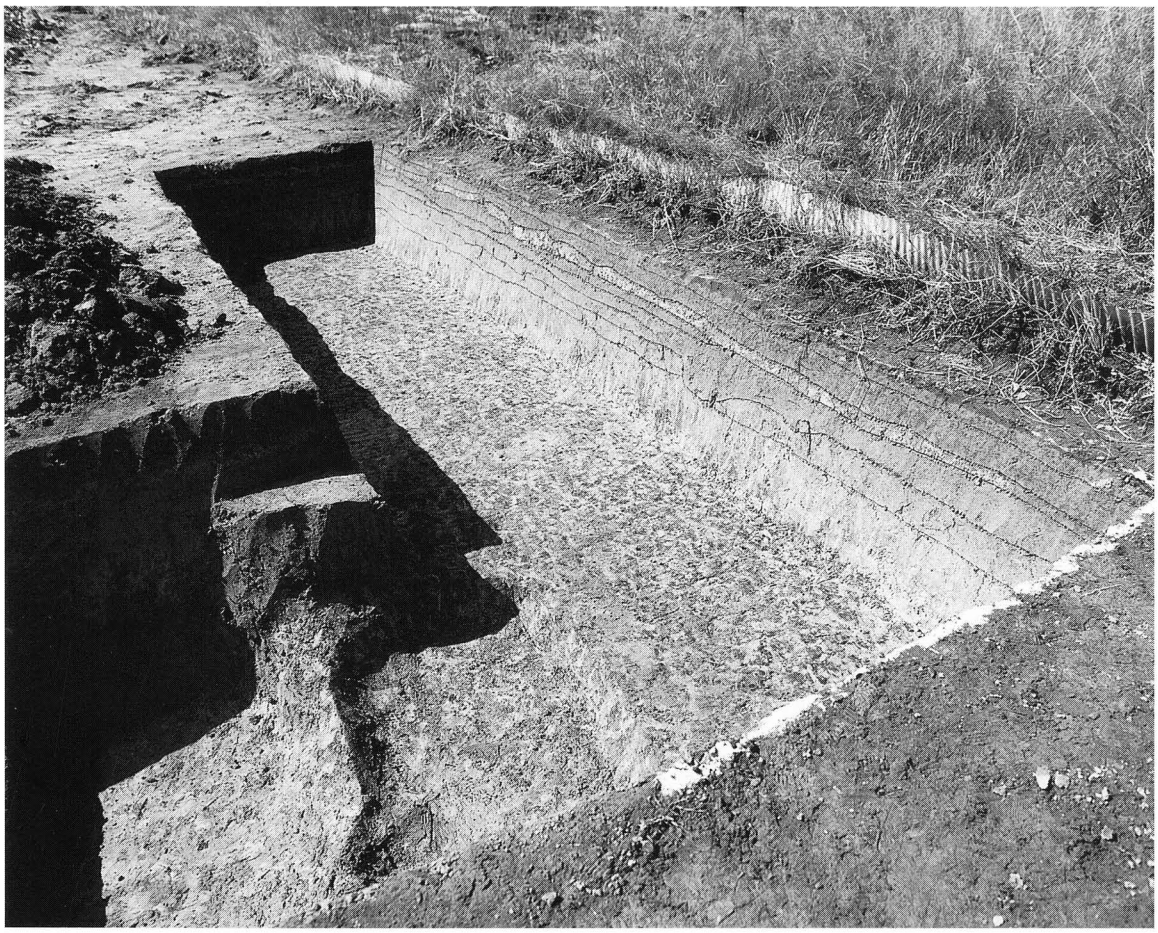
図版5

田尻遺跡第13次調査トレンチ1全景



田尻遺跡第13次調査トレンチ2全景

図版6



田尻遺跡第14次調査トレンチ1全景

田尻遺跡第14次調査トレンチ2全景

図版7

田尻遺跡第14次調査トレンチ3全景

田尻遺跡第14次調査トレンチ4全景

報告書抄録

ふりがな	たじりちょうないいせきぐんはっくつちょうさがいよう
書名	田尻町内遺跡群発掘調査概要
副書名	
巻次	3
シリーズ名	田尻町文化財調査報告
シリーズ番号	第7集
編著者名	中野　篤史
編集機関	泉南郡田尻町教育委員会
所在地	大阪府泉南郡田尻町大字嘉祥寺３７５番地の１
発行年月日	２００２年３月３１日

所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号				(㎡)	
遺跡外	大阪府(おおさかふ) 泉南郡(せんなんぐん) 田尻町(たじりちょう) 嘉祥寺(かしょうじ)			34° 23′ 702″	135° 17′ 606″	平成13年 8月7日～ 8月8日	10	分譲住宅の建築
田尻遺跡(たじりいせき) (第13次)	大阪府(おおさかふ) 泉南郡(せんなんぐん) 田尻町(たじりちょう) 吉見(よしみ)			34° 23′ 289″	135° 17′ 481″	平成13年 8月27日	16	分譲住宅の建築
田尻遺跡(たじりいせき) (第14次)	大阪府(おおさかふ) 泉南郡(せんなんぐん) 田尻町(たじりちょう) 吉見(よしみ)			34° 23′ 323″	135° 17′ 468″	平成13年 10月15日～ 10月16日	34	店舗の建築
遺跡外	大阪府(おおさかふ) 泉南郡(せんなんぐん) 田尻町(たじりちょう) 吉見(よしみ)			34° 23′ 327″	135° 17′ 587″	平成13年 10月16日～ 10月25日	45	事務所の建築
遺跡外	大阪府(おおさかふ) 泉南郡(せんなんぐん) 田尻町(たじりちょう) 嘉祥寺(かしょうじ)			34° 23′ 731″	135° 17′ 587″	平成13年 12月10日	9	分譲住宅の建築

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
遺跡外			ピット	土師器、須恵器	
田尻遺跡 (第13次)	散布地	古墳～中世	なし	土師器	
田尻遺跡 (第14次)	散布地	古墳～中世	土坑5	須恵器、土師器、瓦器、陶磁器	
遺跡外		弥生～古墳	溝、土坑、ピット	弥生、土師器、須恵器、瓦器	遺跡発見 (田尻遺跡の拡大)
遺跡外			なし	土師器	

田尻町文化財調査報告　第７集

田尻町内遺跡群発掘調査概要３

２００２年３月

編集・発行　　泉南郡田尻町教育委員会
〒598－8588
大阪府泉南郡田尻町大字嘉祥寺375番地の１
TEL0724－66－1000（代表）

印　　刷　　小笠原印刷株式会社
大阪府泉佐野市上瓦屋646番地